



ダサイ!

名古屋のデザイン博

他の都市の人達に言わせると、名古屋はサイらしい。その名古屋で世界デザイン博覧会を開いた。初めの頃は入場者が少なく心配されていた。私も開幕一週間目に行ったが、どのパビリオンも待ち時間なしで見ることができ、人気がないのかと心配した。しかし入場者が目標数にならなくともデザイン博を開催したのは大成功だと思ふ。なぜなら町が綺麗になった、マンホールの蓋も絵入り、名古屋駅広小路口、栄、今池のメイン通りから電線が無くなり空が明るくなった。夜はライトアップで大名古屋ビルはブルーに染え、テレビ塔は黄金にかがやき、東を見ればスカイタワーがかがやき、ダサイ

名古屋が輝いている。町角のあちこちに噴水がで、からくり時計も楽しい。デ博も終わりにちかくなり入場者も多くなっている。夏休みの夜間営業が人気があり、名古屋祭りの期間の夜間営業に続いて十一月十八日からもう再開される。名城、白鳥、名港の三会場で、ひと・夢・デザイン―都市が奏でるシンフォニーをテーマにパビリオンで色々な映像を見せている。名城では世界のごみ箱鉄板で出来たもの、陶器で出来たもの工夫されたごみ箱、実用的なもの、ヨーロッパの地方はデザインもおもしろいが実用的に出来ている。曲がりくねって二百メートルも続く緑台もすごい。また本丸ス

パビリオンには十九のパビリオンがあり大画面の映像とかテレビ・マルチ映像で船にのったり空を飛んだり、未来を旅することが出来る。パビリオン以外では白鳥ステージで人気のあるシティミュージカルが連日上演されている。また開幕前から人気でたFMデポはステージの裏にあり、人工の霧を出しているオアシス広場に面している。オアシス広場には鹿児島の宮田小学校の校庭から移植された樹齢百五十一年のアコウという高さ10mの大きな木がある。寒さにあま

り強くなく宮田小学校の生徒が心配しているとのこと聞いて十一月六・七日と生徒を招待してアコウの木が元気に成長しているのを見てもらう。人気パビリオンには入場待ちの長い列がどのパビリオンも一時間とか二時間待ちとの表示それを横目で見て太夫堀で休憩、この堀では音楽に合わせた噴水が踊る、ちょうど名城の水のファンタジー宮殿のようだ。そこからさらに奥にいくとステュンレスで出来た大きな昆虫のトンボ楽園の池がこの辺りから一帯が日本庭園に水のせせらぎを聞きながら茶室へいき一時の茶人になるも良い。また夜の日本庭園からパロマタワーや夢集合館をみるのが、とてもきれいだ。

名港会場のステージもサントリーがすばらしいショウや音楽を提示している。ここではソウル・オリンピックの開会式にスカイダイビングショウに出た人達が、あの時と同じ様にカラースモークをながかせて空からステュンレスの板などでかした空中ぶら下り風のサーカスを見ながら世界初の蒸気機関車コロモーション号を見る、黒い煙を吐いて走る鉄のかたまりを見た当時の人はさぞ驚いたことだろう。ポルトブリッジを渡りウエストサイドに行くも遊園地であるそんな中でもデザインアイ・アリーナ朝日メニコン館は見てほしい町全体をデザインした模型やデザインされた図面が展示してある。また身近なものがどの様デザインされ変わるか良く分かる。

以上、私が十数回見て歩いたデ博を変わった角度からざっと紹介した。多くの人がデザイン博をみに行かれたことと思う。昔の天下人は大きな城とか建造物で威厳を誇り、屋根にもいろいろデザインした飾りを取り付けたりもした。その一番が名古屋城の金のシャチはこでは無いかと思う。私たちが屋根工にたずさわるものとして、誇れる屋根造りに貢献したいものだ。



驚見

愛知県組合  
板金工業組合  
昭和区昭和三丁目3番8号  
名古屋山北  
732-1226  
電話 732-1226  
発行 広報委員会



新年懇親会に  
多数ご参加下さい

早くも表記の会を話題とする季節となりました。今回は東三河地区が担当して頂くことになり、左記の様に決まりました。旧交を温め、親睦を深める場所でありました。皆様多数のご参加をお待ちしております。なお参加申込みは各支部の支部長さんに取りまともをお願いいたしますので支部長さんへ会費を添えて申し込み下さい。

日時 平成2年1月21日(日)  
集合11時30分 開宴12時0分  
場所 蒲郡三谷町高欠14-28  
ホテルふきぬき  
電話 0533-69-1211(代)

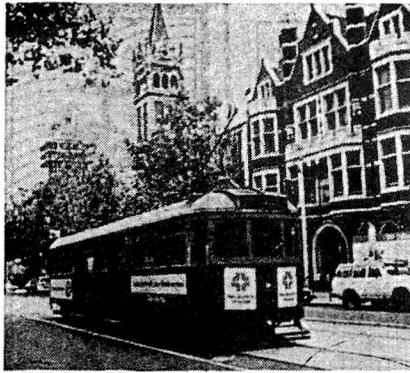
会費 一、〇〇〇円



愛知県板金工業組合

オーストラリア業界視察 (5)

メルボルン



メルボルン市街



セント・パトリック寺院

メルボルンはオーストラリア第二の都市である。一九二七年、キャンベラに首都が移される迄、オーストラリアの首都であった。多民族国家であるオーストラリアは、移民によって出来た国でもある。メルボルンでは、ヨーロッパ系の人達が多く「イギリスよりイギリスらしさが漂う」と言われるほど、ヨーロッパの香りを漂せる優雅で落ち着いた街である。又十九世紀を偲ばせるビクトリア王朝のゴシック建築やビクトリア様式の重厚な建物が美しいヤラ川に姿を

映し、メルボルン百年祭を記念してインングランドより移築された「ギャップテン・クック」の生家があるフィッロイ庭園では結婚式が行われていたり「いちやう」の葉に似た黄色の落葉をふみしめて散歩を楽しむ家族づれの姿など、初冬のヨーロッパパムード一ぱいである。オーストラリアの国旗の模様はサザンクロス(南十字星)である。南半球では最も人気のある星座であるのだが北半球の日本では残念ながら見る事は出来ない。そこで、メルボルンに着いたら、きつと

すばらしいサザンクロスの輝きにお目にかかるのと期待して出かけた夜の散策であったが、あいにくの曇天でみる事が出来ず、がっかりした。それでも気をとりなおして街を歩いてみる事にした。一行がメルボルンに到着した日は、日曜日であったため、ほとんどの店がシャッターを下していた。平日でも五時か六時頃には店を閉めるのだから日曜日ならなおさらだ。でもウインドショッピングをする人々が商品を少しでもみやすい様に、又印象に残るように、床まで一パイに並べて、明るくきれいな照明を当てるなど、なかなかのアイデアである。午後九時を過ぎても人通りは多くにぎやかな所

もある。初冬で少し肌寒い夜の街を歩きながら、コヒーショップとかパブ(酒場)をさがした。若者が集るアイスクリームやピザの店ばかりみつからなかった。ホテルに帰る途中、ビルの前の歩道で日本の青年男女十人位が現地の人をモデルにして、似顔絵を画いていた。画家のタマゴ達がアルバイトでもしているのだろうかと思うが、うまいものだと感じて眺めていた。画いてもらっているオーストラリアの若者は立止まって見る我々に、何やら盛んに話かけてくる。モデル達には絵がみえないために、似顔絵の出来はえ

からかい半分に指をまわめて「ハンサムボーイ、ゲルグー」とやたら「サンキュー」、サンキュー」と大喜び。陽気なもので。以外なところでオーストラリアの若者と日本のオーストリアの交歓風景であった。ホテルに帰った所で、サザンクロスホテルの周辺に宝石店、皮製品など6店を経営しているシンさんと言うインド人のオーナーに会った。

「今日は日曜日だから特別に全品半額にするから私の店でショッピングをしない」と言う事から始まって、インドからオーストラリアへ移住して、大変な苦勞をしながら現在迄に成功して、今はとても幸せになった身の上話などを、この店に務める日本人の青年の通訳で手ぶり身ぶりを交え陽気な話しぶりについて時を忘れる程楽しいひとときであった。翌日は、先回早川専務の報告の様に、オーストラリア板金業界代表との懇談会は終始友好的ムードで進められたが、時間の足りないのが何より心残りであった。終了後、双正員で近

くの中華料理店で昼食会を開いた。乾杯ではじまった昼食会は共板金業界に生きる同志が、言葉はほんのり理解出来なくても、互にうちとけ、なごやかな雰囲気中国酒をすすめ合った。ところでオーストラリアの人達の中華料理の食べ方が少し変わっている。最初から茶碗に盛った御飯の上に次々と出される料理をのせて食べ、御飯も少しずつ食べるこの食べ方が一番面白いの事だった。

又この人達は日本にも来た事があるとかで、すし、天ぷら、すきやき大変おいしい。フジヤマとてもきれいだ。新幹線すばらしい。しか



昼食会

し物価が高いなど訪日の印象を話していた。最後に、日豪板金業界の発展と友好的交流を持ち続けて行く様、双方代表が挨拶し感謝の意を表したのち、記念写真を撮って、別れを告げた。わずかに二日間のメルボルン滞在であったが日本人の観光客もあまり見当らず、落ち着いた街並や公園の雰囲気、治安のよさが印象的であった。そして何か又訪される機会があったら、時間に追われずに、ゆっくりしたいメルボルンの街であった。

広報委員長 斉藤

# 表彰者紹介

平成元年10月6日、第38回中小企業団体愛知県大会に於いて、次の各氏が名誉ある表彰を受けられました。組合員全員で祝福し、一層のご活躍を祈ります。なお、今回の受賞

に当り表彰者全員を代表して、平野理事長が答辞をされましたが、キビキビした態度と明瞭な言辞に多くの称讃の声があつたことをお伝えします。



## ・愛知県知事表彰 組合功労者

平野 弘 63 西



## ・愛知県中小企業団体 中央会会長表彰

甲部 安男 48 豊田  
赤川 重 72 東三  
西川 政博 61 中川港



## 支部だより

### 第一回

## 『板カラ会』を開催！

東三支部では、かねてから、組合員より「カラオケ大会」をとの声を多数聞かれましたので、『板カラ会』と名付けました。それは、板金業の板をとって、板カラ会としました。今回が、第一回ということで、有志による、10月15日、午後一時よ

り、豊橋市東新町の、「志摩カラオケスタジオ」第一回カラオケ大会を開催しました。



## 恒例の 研修旅行を実施

中川・港支部恒例の研修旅行が、十月二十二日(月)二十三日(火)両日に行なわれた。行先は伊勢志摩国立公園・浜島だ。当日幹事をおおせつかった私には、多少の緊張感からか、いつもより一寸早く目が覚め、集合時間の八時には充分過ぎる程早く集合場所に着いた。出席者全員が時間通り集

合しバスは東名阪を一路南へ、観光シーズンと日曜日が重なり途中多少の渋滞もあった。バスガイドの愛称クニちゃん(タレントの山田邦子さんに似ているので)の名調子を聞きながら時にはそれを子守歌変わりにウトウト心よく聞き目的の伊勢神宮外宮・金剛寺と参拝を済ませ、宿泊のホテルへ到着した。翌日

の昼食は船上パーベキューだ。「オーイ船が出るぞー」と船長？の合図で出航。大海原を背にみんな思い思いに昼食をとる。二見ヶ浦を見学した際小学生の一行と出合い言葉を交わした。大阪から来ている元気な子供達だった。ふと何十年前かの研修旅行を思い出した。帰りは車の流れも順調で無事名古屋へ、次回もより一層有意義な研修旅行を企画し支部の親睦を深めていきたい。

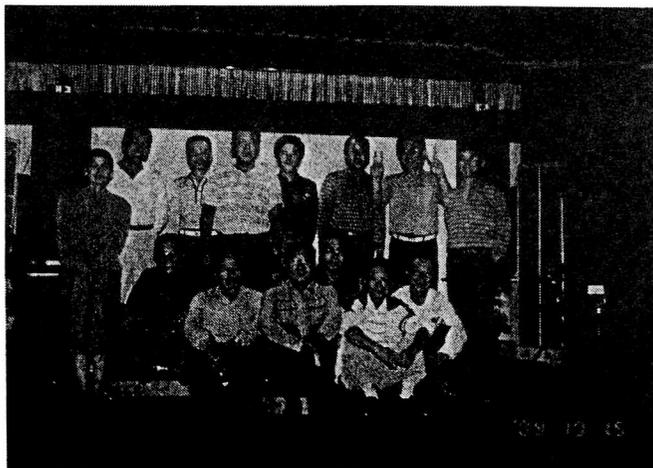
中川・港 福田

会を開催しました。

カラオケなど苦手な私は、屋間から酒も飲まずに盛り上がるものと心配でしたが、会場に入ると趣向をこらした照明、そして、プロの司会者による、曲目歌い手の紹介と、ムード満点すつかりその気になつて熱唱が続き、3時間も「アツ」と言う間に過ぎてしまいました。出席者は16名でしたが、次回の盛り上がりがおおいに期待される、なごやかな雰囲気、第一回板カラ会でした。

皆さんで誘い合つて出席しましょう。

東三 S 記



# 盛大に催された産業まつりに 地区組合員も参加

又組合員も不慣れな為、訪れる観客に懸命のサービス、大いにPRを兼ねての説明で

のびゆく産業、豊かな知多市をテーマに恒例の如く、産業まつりが去る10月21、22日の両日にわたって催された。好天に恵まれ近隣よりの参加者も大勢で賑わいを見せた。

当地区の組合員も積極的な事業の一環として、場内に取扱商品の展示と説明会を催し好評を博した。主な展示商品は最近特に話題になり関心の深い、タカ巾広サイディング20年保証、タカシゲルーフ、タカ新横葺など数多くの品々、陳列された商品とカタログに、終始注目の的となった。



東海地区知多市産業まつり会場

# 尾張連合ソフトボール大会 江南優勝

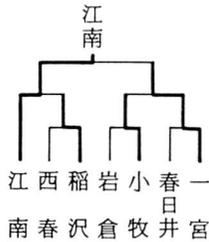
10月22日祖父江町三交グラウンドに於て、第12回尾張連合組合の、ソフトボール大会が行われた。幹事を務める稲沢支部役員皆さんの早朝よりグラウンドの整備、設備の用意を整え午前8時には開会式が始められた。

開会宣言を西春・羽柴常務理事が歓迎の言葉を稲沢支部長・林茂之氏が、続いて尾張連合会長の挨拶があり来賓として平野県板理理事長の和やかさの中にも勇気を覚えさせる励ましの言葉があった。

午前9時より広いグラウンドの中、3面のコートを使って同時に試合が開始された。参加者150名、7支部7チームが連盟からの7名の審判の判定に従い親睦とはいえず、力の入り過ぎたゲームを行った。午後8時には表彰式を終了し無事解散した。

この大会で残念な事は、祖父江、瀬戸、犬山、津島支部がメンバーが揃わなくて参加できなかった事だ。連合会のため一つの親睦を目的とした事業なので、他の支部との混成チームでも異論はないと思うのだが？ 各支部長さんも日頃ご苦労かと思うが事前に取り纏めるよう協力があれば幹事支部の役員さんの苦労も報われるし、その様な協力があったこそ組合の発展につながってゆくのではないだろうか……。

試合の結果は次の通りです。



終了し無事解散した。この大会で残念な事は、祖父江、瀬戸、犬山、津島支部がメンバーが揃わなくて参加できなかった事だ。連合会のため一つの親睦を目的とした事業なので、他の支部との混成チームでも異論はないと思うのだが？ 各支部長さんも日頃ご苦労かと思うが事前に取り纏めるよう協力があれば幹事支部の役員さんの苦労も報われるし、その様な協力があったこそ組合の発展につながってゆくのではないだろうか……。

試合の結果は次の通りです。

# 編集後記

平成元年のプロ野球日本シリーズ。はたして日本一の栄冠は近鉄か巨人に輝くのか気になるところである。今日迄のところでは、三勝二敗で近鉄が優勝に王手をかけている。アンチ巨人の私には何が何んでも近鉄に勝ってほしいと願っている。我が愛する中日ドラゴンズ。ペナントレース開幕前のオープン戦では、セパ全球団トップの成績で、V2まちがいなしが大方の予想であった。

私もそう信じていた。しかし、いざふたを開けてみれば、故障者続出でファンはいらいらの毎日だったと思う。



結果は戦前の予想を大きくうらぎって、三位にとどまった。

今年のシーズンをふりかえって、優勝出来なかった原因はどこにあるのだろうか。V1でちやほや甘やかしたファンにも責任の一端はあると思うのだが、何よりオフシーズンに、体の手入れや強化トレーニングを満足にせず、ひさしぶりの優勝でおごった個人の自覚の足りない。板金業界に生る我々も昨今の好景気に、ゆるみがある気持を引締め、今こそ次のステップを考える時であると思う。

十月二十六日(木) 晴  
二三四号 編集会議  
委員 九名出席  
午後五時終了(S)

# 研修にスポーツに 親しむ青年部員

部員たちは体の健康づくりは、先づスポーツからとのキャッチフレーズにより去る九月七日支部合同によるソフトボール大会を開催し老幼男女を合わせて約60名の参加を得、久し振りの家族へもサーブスも兼ねての集いで

あった。子供達も遠足でも行くが如く終始笑顔が絶えず、雰囲気も充分に味わったようだった。今回も日頃お世話になっていている問屋さんからの支援もありなごやかな内に幕を閉じた。

又10月18日は半田市

内神戸公民館に於いては池田商店にお願いして最近特に取扱いの多い商品を二、三種ピックアップして頂き商品の特徴など詳細に渡っての説明を頂いた。日進月歩のことあるごとに勉強を重ねて行かねばと痛感したようだ。最後に専門的に高度な有意義な研修会となった。

知多 沼澤

# 事務局の年末・年始

日頃は、組合事務にご協力下さいまして有難うございます。

事務局は12月28日(木)から1月5日(金)まで休業です。

ましていただきます。1月8日(月)から平常業務を行ないますのでよろしくお願い致します。